



### 最後のPTA活動について

PTA会長 岩 淵 昌 隆

この度、平成二十八年度のPTA会長と言ふ重責を務めさせて頂きます。米山支部の岩淵です。

会員の皆様のお力を頂きながら、一生懸命に任を全うしていきたく思いますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、五月と六月、この月には子供達は、高校総体地区大会に汗を流しておりますが、保護者の皆さんも、子供達の頑張っている姿を見ながら、大きな声で声援を送られたのかなあと思われます。

高校生活では、部活動に明け暮れてしまう事が青春ではないと思います。色々な部活動の中で、人との付き合い方や、大会の運営の手伝いな



### 子どもの進路と親の期待

学校長 西 塚 久 良

日頃から岩淵PTA会長様をはじめ、保護者の皆様には本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、親が子どもを思う心は、洋の東西を問わず、崇高なものだと思います。しかし、その現われ方には、それぞれの国の文化が背景にあつて、おのずからなる相違があります。

日本人の場合は、親と子が寄り

どをして、多くの体験を通じて、子供達には、大事な財産になつていくのではと思います。保護者の皆様方には、部活動に専念させて頂いていただきたいと思ひます。

六月、七月上旬頃には、各地区にて支部総会、懇親会開催されますが、会員の皆様には、是非ご参加をお願い申し上げます。各地区なりの問題点や改善点などあるかと思ひます。話し合いがきつかけに支部活動を活発にして頂きたいと思ひます。先生方と保護者との交流目的としておりますので、お気軽にご参加を頂ければと思ひます。

これから、学校行事も盛んに実施されますが、夏休み前には、球技

大会があります。学年、クラス別の大会です。子供達も張り切つて行つていきます。声掛けなどして頂けると、和やかにされるかと思ひます。

また、八月に行われます文化祭ですが、昨年まで担当して頂いた音楽の先生が転任され、指導して頂く先生が居りませんので、合唱はできなくなつてしまいました。是非、バザーへのご協力をお願い申し上げます。その他、子供達も色々企画していると思ひますので、大勢の皆様のご来校をお待ち致しております。

色々申し上げましたが、今後とも引き続き、皆様のご理解ご協力ご助言を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶と変えさせていただきます。ありがとうございました。

添うような姿をとることが多い。うなので、欧米の人々の場合と比較すると、感情的なことが特徴になるのかもしれない。親が、ひたすら我が子に期待し、そのために払う犠牲はそれがいかに大きいものであろうとも意に介さない。といった風は、よく目にし耳にするところです。そのため悲劇が生ずるといったこともあるのです。

うことは、本人自身の問題であり、はたからは、あれこれ干渉することはできないというのが偽りのないところではないでしょうか。どんな仕事を選ぶにしても、まずは本人の意志が確定しないことにはどうしようもないのです。その場合、自分に才能があるのか、はっきり見極めがついた上で意志決定が行われるなどというところは、滅多にないことでもあります。生涯の仕事を選ぶのは才能よりも意志によることが多い、ということに十分に心に留めることが大切です。もし、親が何かしら期待するところがあるのなら、子どもをその気にさせることが第一ではないでしょうか。

### 平成二十八年度 PTA 役員

会長 岩 淵 昌 隆 (米 山)

副会長 三 浦 昭 子 (迫 山)

木 川 田 伸 宏 (南 方)

佐 藤 ます み (米 山)

佐 藤 邦 子 (豊 里)

後 藤 宗 明 (津 山)

根 岸 一 成 (教 頭)

監 事 阿 部 賢 太 郎 (登 米)

菅 原 貴 浩 (東 和)

二 階 堂 義 夫 (中 田・石 越)

会 計 箕 浦 信 男 (迫 山)

幹 事 菅 原 孝 美 (南 方)

平 原 智 美 (米 山)

佐 々 木 安 広 (津 山)

佐 々 木 聖 文 (登 米)

伊 藤 博 文 (東 和)

秋 葉 加 織 (中 田・石 越)

鈴 木 安 宏 (登 米)

菅 野 忠 美 (登 米)

教 養 部 長 佐 々 木 和 俊 (登 米)

広 報 部 長 高 橋 美 紀 (豊 里)



世界ジュニアカヌー選手権大会 平成28年7月28日(木)～31日(日) 開催地 ベラルーシ ミンスク  
オリンピック・ホープス 平成28年9月23日(金)～25日(日) 開催地 ハンガリー セゲド

### 表紙紹介

三年 加藤 美 奈

私は海外でのレースは初めてで不安でいっぱいですが、日本代表、登米高校代表としての誇りを持ち、今まで支えてくださった家族に感謝の気持ちを胸に、全力で戦つてきたいと思ひます。応援よろしくお願ひします。

カヌー部顧問 工藤 大 将  
これまで様々な全国大会に出場してきましたが、国際大会はまた違ったものになると思ひます。言葉だけでなく、食べ物、時差、文化など、全ての環境が異なり、不安になると思ひますが、カヌーに乗つたらいつもと同じ。ただ全力で漕ぐだけです。支えてくださるたくさんの方々に感謝して、持ち前の明るさと吸収力でぜひ頑張つてきてほしいと思ひます。